



▲若い力で盛り上げた「文化のつどい」

9月に入ると朝晩の空気が少しづつ変化してきました。秋近しといったところでしょうか。桔梗の花の星型に整った深い紫が、品のよい秋の気配を感じさせます。初秋から晩秋にかけて自然と向き合い、しっとりと過ごせる時間を多く持ちたいものですね。

◆8月25日、50周年記念事業の一つとして、スポーツクラブ21はりま主催のサマーフェスティバルが開催されました。昨年は、豪雨のため途中で中止を余儀なくされましたが、今年は好天に恵まれ、大勢の方々のご参加をいただきました。また、夜店も町内の自治会を始めとする各種団体や、グループに広く呼びかけたおかげで、多くの団体が出店され、会場を大いに盛り上げていただきました。暑い中、ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。夜、薄暗くなると子どもたちが描いた行灯が通路を彩り、浴衣姿の踊り手も増えて、夏祭りらしい雰囲気がかもし出していました。これからも総踊りなど基本的な部分も大切に、老若男女が楽しく参加できるお祭りとして、回を重ねていきたいと思っています。

◆今年がオリンピックイヤーで、日本選手たちの活躍に日本中が酔いしれた夏でもありました。普段あまり気に留めていないそれぞれの国の国民性や文化の違いを、改めて認識された方も多いのではないのでしょうか。長年培ってきた文化を守り、伝承し、未来につなげていくことはいつの時代においても大切なことだと思います。8月22日、播磨南高校が毎年恒例となっている「日本文化のつどい」を開催しました。高校生やボランティアの方々の手によって音楽、紙芝居、カルタ取りなどが催され、幼い子どもたちが日本文化を体験しました。南高校生の町内における様々な場面で活躍に敬意を表します。

播磨町長 清水ひろ子

平和展

8月9日から15日に、広島・長崎の原爆についての写真やポスターなど、広島平和記念資料館からお借りした貴重な資料を展示しました。

また、この平和展に併せて、今年度、平和市長会議加盟都市が5,000都市を突破したことを記念して作成された原爆ポスターも展示しました。



サマーフェスティバル in はりま

スポーツクラブ 21 はりま ☎079(437)2201

8月25日に催されたサマーフェスティバルでは、残り少ない夏休みを家族や気の合う友人と楽しむ人たちにぎわいました。

大道芸に人だかりができ、水遊びや縁日コーナーでは子どもたちの歓声が響き、模擬店では自治会や町の各種団体の出店が並び、活気に満ちた呼び込みの声と笑顔が多く見られました。

日が傾きはじめると浴衣姿の人も増え、総踊りから最後の抽選会までたくさんの人でにぎわいました。



夏休みに、「喜瀬川の生き物観察会」取材しました。赤とんぼを見つけて「ナツアカネ」と言った私に、「違うよ、アカアカネだよ」と、生き物の名前をたくさん知っている子どもが教えてくれました。夏にたくさん見かける赤とんぼなのに、ナツアカネじゃなくアカアカネというそうです。

では、童謡「赤とんぼ」は、夏の歌なのでしょう。桑の実の収穫期も6月末から7月ですからね。

秋の夜長、調べものでもしながら、知性(雑学?)を磨きたいと思えます。(宮)

楽屋裏

平和祈念講話会

企画グループ ☎079(435)0356

7月27日、中央公民館において加古郡播磨町稲美町原爆被爆者の会から講師をお迎えし、「平和祈念講話会」を開催しました。

町内中学1年生と住民の方約400人が参加し、講師の被爆体験のお話に耳を傾けました。



最初に映画「被爆者からの伝言」を鑑賞した後、加古郡播磨町稲美町原爆被爆者の会会長の山内正春さんから、自身の生い立ちや学生時代のこと、そして軍隊に召集されたいきさつとその後の被爆体験についての話を聞きました。

「戦時中の人たちが、どんなことを考え、どんな生活をしていたのか、そして原爆によってその人たちがどうなったのか、今の平和な時代の人たちに知ってほしい」と訴えられました。

「戦時中の人たちが、どんなことを考え、どんな生活をしていたのか、そして原爆によってその人たちがどうなったのか、今の平和な時代の人たちに知ってほしい」と訴えられました。

平和上映会

7月28日、原爆死した少女たちの物語と、原爆でボロボロに燃えた少女たちの夏服を今なお形見として守り続けている年老いた親たちの忘れることのできない原爆の悲劇を描いた「夏服の少女たち」を上映しました。

播磨町 町制施行50周年記念 中央公民館七夕まつり

中央公民館 ☎079(437)6980

7月28日、七夕飾りでいっぱいの大ホール、ロビーに小さい子どもから高齢者まで世代を超えて約700人の人たちが集まりました。

今年は、ヨーヨーつり・スーパーボールすくい・輪投げ・紙芝居・ゲーム・ケナフのストラップ・うちわ作り・折り紙などの楽しい催しに加えて、町制50周年記念として、テレビにも出演されているワタナベフラワーとダンシングチームキララとのコラボのコンサートを開催し、楽しい歌声とダンスで会場は熱気にあふれました。各コーナーでもたくさんの笑顔があふれ、楽しい時間が流れました。



これから季節の行事を伝えていきたいものです。

これから季節の行事を伝えていきたいものです。

トピックス

まちのわだい

南中学校陸上部 全国大会出場

企画グループ ☎079(435)0356



中学陸上全国大会(第39回全日本中学校陸上競技選手権大会)の出場が決まった播磨南中学校陸上部3年生のメンバー6人が、町長を表敬訪問しました。メンバーの1人、西田さんは「入賞を目指して、ベストを尽くします」と抱負を語ってくれました。その後、部活のことや将来の夢を話し、町長は「目標を高くもって、がんばってください」と全員と握手を交わし、大会に向けてみんなを激励しました。

中谷 友哉 君	棒高跳
田淵 瑞基 君	110mハードル
荒木 志帆 さん	4種競技、走高跳
西田 恵 さん	4種競技
丸市 佳乃子 さん	100mハードル
上野 瑞穂 さん	砲丸投げ

※女子4種競技は…100mハードル、走高跳、砲丸投、200m



わんぱくこ
はりまっ



1歳

ふくだ くらま
福田 倉万くん(大中)

ゆっくり大きくなってね

(父・母より)